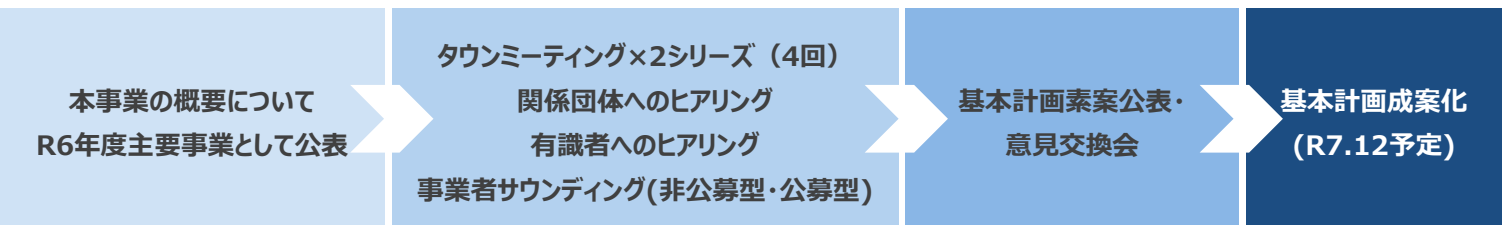


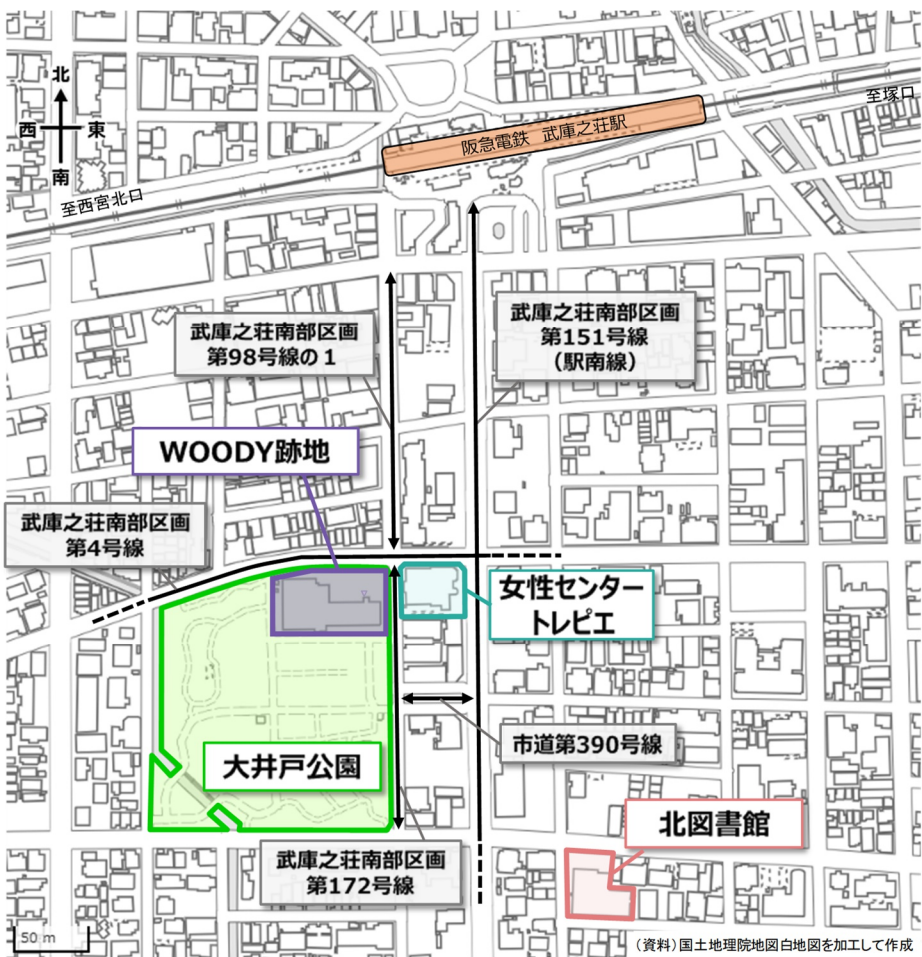
## 事業の経緯

- 本市では、「第1次尼崎市公共施設再編計画・実施編」において、老朽化等の課題がある尼崎市立北図書館（以下「北図書館」という。）及び女性・勤労婦人センター（以下「トレピエ」という。）を、周辺市有地で再編しつつ更新することについて位置付けています。
- 上記2施設の近隣にある大井戸公園やその周辺の道路についても老朽化や路面段差等の課題があることに加え、大井戸公園内にあったシテイススポーツクラブ尼崎WOODYが閉館し、解体されたことも踏まえ、武庫之荘駅南側エリアにおけるまちづくりの視点から、北図書館及びトレピエの建替え、大井戸公園のリニューアル、道路（駅南線他）の改修を一体的に実施するプロジェクト（以下「本事業」という。）を進めています。
- 本事業に係る現状・課題の整理や、市民・関係者ニーズの把握、施設整備のコンセプト、管理運営計画、事業手法に係る検討（民間事業者へのサウンディングを含む）の成果などを取りまとめた基本計画を策定し、事業内容を市民・民間事業者等に周知するとともに、本事業の効果的かつ円滑な推進を図ります。

## 基本計画の策定スケジュール







## 施設位置図



## 市民や関係者からの意見・ニーズ

	市民	まちづくり・デザイン等に関する有識者	民間事業者
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 日常的に世代を超えた交流ができるようなまち</li><li>・ 子育て世帯にやさしいまち</li><li>・ 緑の多い住環境</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 武庫之荘をリブランディングする機会ととらえた方がよい</li><li>・ エリアマネジメントやプレイスメイキングを事業者に求めるべき</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ エリア全体でウォークアブルなまちづくりを行い、武庫之荘駅周辺エリア全体のブランドイメージを高めることで、エリアマネジメントにつなげていくことが必要では</li></ul>
新施設	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 図書館<ul style="list-style-type: none"><li>・ カフェなどの誰でも気軽に利用・滞在できるスペースの設置や居心地のいい閲覧環境</li><li>・ 施設の使い勝手や機能、設備の充実、蔵書の充実</li></ul></li><li>■ 男女共同参画社会づくり等の機能<ul style="list-style-type: none"><li>・ トレピエでのこれまでの活動が継続できるような施設整備</li><li>・ 多くの人にとって、より気軽に利用しやすい施設</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 図書館<ul style="list-style-type: none"><li>・ 駅からのアクセスを考えると、北側からのアプローチ空間に工夫が必要</li><li>・ 外部空間と施設内部空間をつなぐ、中間領域を上手くデザインし、内外一体的なアクティビティを生み出すことが重要</li></ul></li><li>■ 男女共同参画社会づくり等の機能<ul style="list-style-type: none"><li>・ 講座やイベントなどの内容を市民の提案や投票で決めるようなことなどに取組むといいのでは</li></ul></li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 図書館<ul style="list-style-type: none"><li>・ 2～3階建てのI型やL型の配置計画</li><li>・ 児童閲覧機能や多目的ホール、カフェ等の交流機能は公園に面して1階に配置するべき</li></ul></li><li>■ 男女共同参画社会づくり等の機能<ul style="list-style-type: none"><li>・ 一般定期借地方式により共同住宅を新トレピエと一体的に整備することは可能</li><li>・ 新図書館の整備等との一体事業として、新トレピエと商業・サービス施設の合築施設を整備し、運営することはリスクが大きい</li></ul></li></ul>
大井戸公園・道路（駅南線他）	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 休憩・交流スペース、新図書館との自由な行き来ができる空間</li><li>・ 園内のみどり豊かな環境の維持</li><li>・ 園路や歩道の段差解消や、歩道幅員の見直し</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 大井戸公園は自然豊かであるが適切に手が入っていない状態であり、適正な生育環境の確保のためにも一定の手入れは必要</li><li>・ 大井戸公園は既存ボランティアにも上手くかかわっていただく管理運営スキームがいいのでは</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 新図書館との一体的な整備に関する見通しのよい魅力的なオープンスペースを創出</li><li>・ 新図書館の東側に空地を設けるべき</li><li>・ 快適な環境を整えるため植栽の整理が必要</li></ul>

## 現状と課題

北図書館	<p><b>現状</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 尼崎北部地域を中心とした図書サービスの拠点</li><li>・ 児童サービスや身障サービスに対して重点的に取り組んでいる</li><li>・ 貸出年齢層の中で子育て世帯層（30～49歳）の割合が高い</li><li>・ 蔵書約19万冊のうち、約3分の1が児童書</li></ul> <p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 昭和54年建築であり、建物の老朽化に伴う設備の不具合が発生</li><li>・ バリアフリー対応不足、旧耐震基準による建築</li><li>・ 蔵書の収納場所、職員作業スペースの不足</li></ul>	 <p>・ 延床面積：2,477㎡ ・ 階数：地上3階地下1階</p>
トレピエ	<p><b>現状</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 男女共同参画に係るセミナー等の啓発・就業支援事業、情報収集・提供事業、相談事業、託児サービス事業などを実施</li><li>・ 貸室の中で、フィットネスルーム、学習室の利用が多い（全体の稼働率は約4割）</li></ul> <p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 昭和49年建築であり、建物の老朽化に伴う設備の不具合の発生</li><li>・ バリアフリー対応不足、耐震性の不足</li><li>・ 1階玄関が暗く、入りづらさがある</li></ul>	 <p>・ 延床面積：2,281㎡ ・ 階数：地上3階（一部4階）</p>
大井戸公園	<p><b>現状</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 地区公園として整備され、開園から約44年が経過</li><li>・ 市民ボランティアと協働により、約130品種のバラを栽培管理</li></ul> <p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 公園内施設（トイレ、管理棟等）の老朽化、園内樹木の巨木化・老木化、園内のバリアフリー対応</li></ul>	
道路（駅南線他）	<p><b>現状</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 駅南線の歩道及び中央分離帯の並木が美しい景観を形成</li></ul> <p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 街路樹の巨木化による根上がりで生じた段差</li><li>・ 街路樹の配置により通行可能な歩道部分が減少</li></ul>	



まちづくり・各施設のコンセプト

まちづくりコンセプト

日常をワクワクと安心して彩るまち  
～ 世代を超えて住み継がれる期待あふれる暮らし ～

暮らしのRe:デザイン

- ✓ 新たな出会いや交流を生むことで、生活習慣や交流関係の変化を促し、日々の暮らしがより楽しくなる
- ✓ 課題や疑問、困難を解決するための気づきやきっかけを提供し、「知る」ことから暮らしをより良いものに変えていく

未来につなぐグリーン・リビング

- ✓ みどりにつまれながらリビングのようにくつろげる空間をつくり、それがまち中に広がっていく
- ✓ 豊かなみどりと人の活動がつくり出すまちの風景が、未来へ継承されていく

縁と知のシビック・リンク

- ✓ 人との新たなつながりや「知」との出会い・共有により、各々の暮らしが広がり、ゆるやかなつながりが日常に安心をもたらす
- ✓ 多様な市民の参画により世代・属性を超えた活動が連鎖し、その先でまた新たなつながりを形成していく

武庫之荘ブランドの共創

- ✓ 新たな公共空間を地域の方々と共に考え、使いこなすことにより、誇れる風景をつくり出す
- ✓ 共創により生まれた風景がまちのシンボルとなり、「訪れたい」、「暮らしてみたい」を誘発する

各施設コンセプト

新図書館

知と人とまちがにぎわう図書館

- つながるー 地域住民に親しまれる学習と交流・魅力発信の拠点となる図書館
- ひろがるー 大井戸公園やその周辺との一体的な空間形成・活用によるまちに開かれた図書館
- にぎわうー 子ども・子育て世帯が集い学ぶ本が充実した魅力的で賑わいのある図書館

新トレピエ

性別に関わらず誰もがその個性と能力を十分に発揮できるジェンダー平等な社会を推進する拠点施設

大井戸公園

学びや出会いがあふれる魅力的な都会の森

道路  
(駅南線他)

日々の暮らしをつなぐ安全で快適な歩行空間

各施設の整備イメージ



各施設の整備の方向性

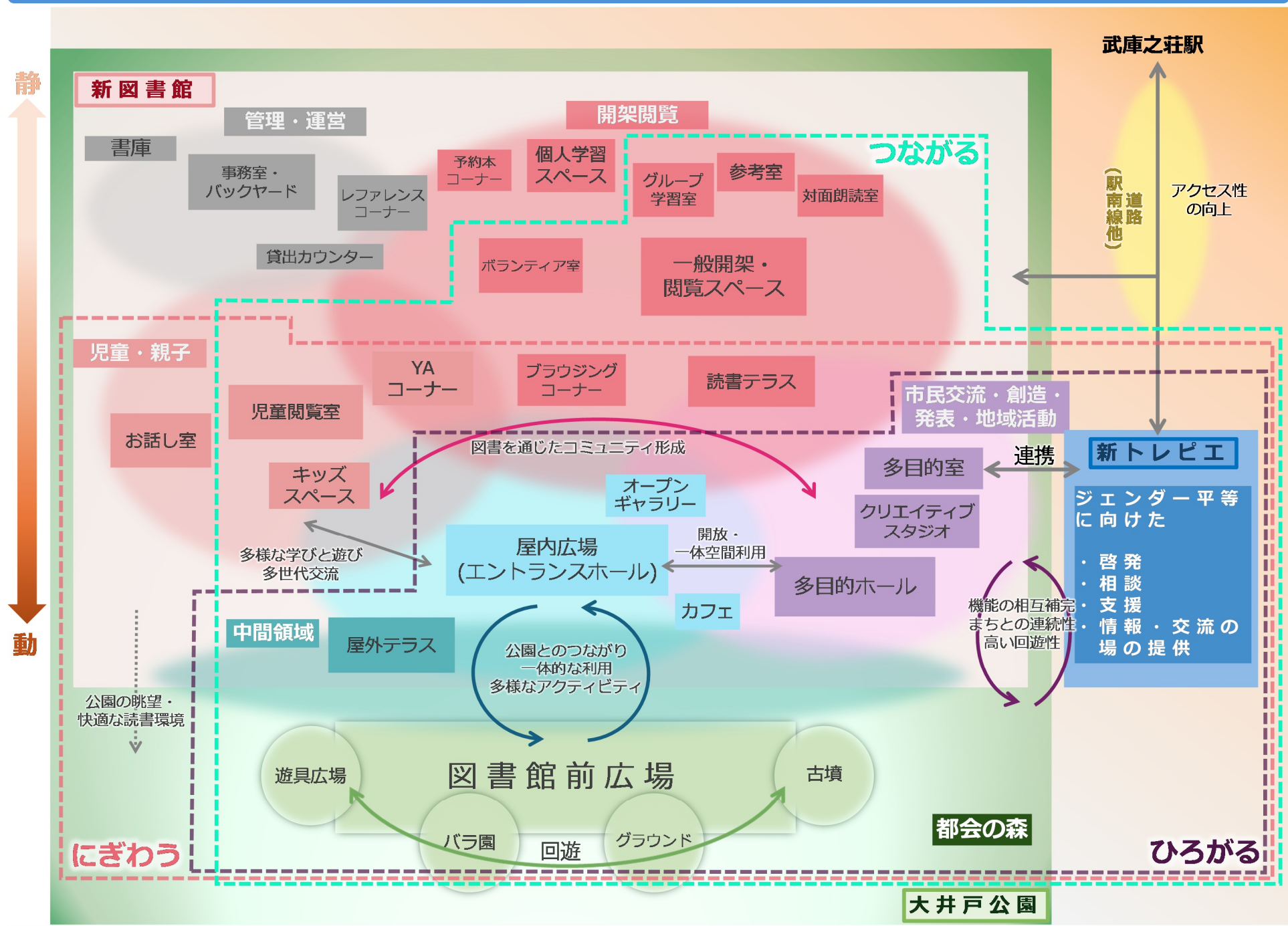
	整備の方向性
新図書館	<ul style="list-style-type: none"><li>大井戸公園北東部に新設</li><li>図書館機能とトレピエのうち貸館機能を新図書館に導入し複合化</li></ul>
新トレピエ	<ul style="list-style-type: none"><li>トレピエのうち男女共同参画社会づくり等の機能は、新トレピエとして現トレピエ敷地において新たに整備</li></ul>
大井戸公園	<ul style="list-style-type: none"><li>新図書館との一体利用を想定した広場等の整備</li><li>既存の樹木を活かした植栽計画</li><li>園路・トイレのバリアフリー化、防災機能の強化など公園の再整備</li></ul>
道路 (駅南線他)	<ul style="list-style-type: none"><li>景観を活かした歩きやすい歩道の整備</li></ul>

新図書館・新トレピエの導入機能等

	導入機能	諸室構成等		
新図書館	<ul style="list-style-type: none"><li>図書貸出冊数を増やすための蔵書・開架環境の拡充</li><li>子どもが自由に楽しめる環境とゆとりある読書空間</li><li>開放的で、誰もが立ち寄りたくなるような空間</li><li>多様な活動と図書がつながり、学びが深まる配架</li><li>地域における創作活動などに関する発信の場・機会</li><li>学習成果の発表・共有のための場・機会 他</li></ul>	屋内広場 (エントランスホール)	一般開架・閲覧室	個人学習スペース
		オープンギャラリー	児童閲覧室	グループ学習室
		飲食スペース(カフェ)	キッズスペース	対面朗読室
		多目的室	お話し室	読書テラス
		クリエイティブスタジオ	ボランティア室	事務所・バックヤード
		多目的ホール	参考室	書庫
新トレピエ	<ul style="list-style-type: none"><li>ジェンダー平等に向けた講座等の実施</li><li>ニーズにあった効果的な相談窓口の運用</li><li>多様な働き方を支援する就業支援等の実施</li><li>ジェンダーに関する情報収集、提供</li><li>ジェンダー問題に関する交流、支援の場 他</li></ul>	講座室・控室	情報資料スペース	事務室・バックヤード
		相談室・応接室	就業等支援スペース	託児室・授乳室
		マルチ兼ギャラリー	グループ活動室	就労支援コーナー



機能相関図



管理運営計画

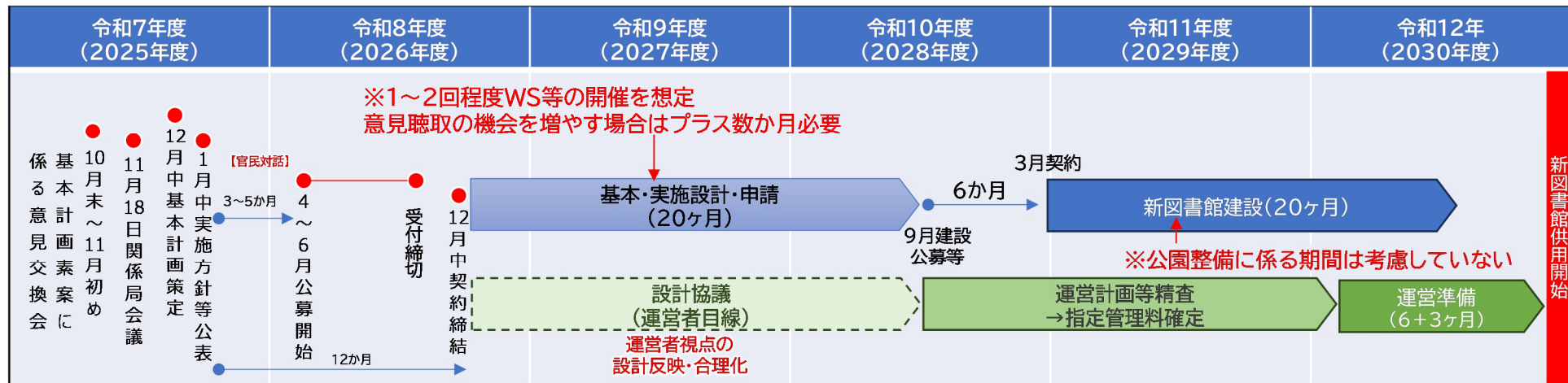
新図書館	<ul style="list-style-type: none"><li>図書館機能と貸館機能は、指定管理者制度により一体的に運営することを想定</li><li>図書館機能は、現北図書館の運営を基本にしながら、民間事業者等の提案も踏まえ検討</li><li>貸館機能は、民間事業者等の創意工夫と柔軟な発想を活用するなど、多様な主体と協働することで、つながりやにぎわいを広げていく</li><li>開館時間については、図書館部分と貸館部分それぞれについて、現行を踏まえながら検討</li></ul>
新トレピエ	<ul style="list-style-type: none"><li>男女共同参画社会づくり等の機能については、引き続き指定管理者制度を導入することを想定</li><li>開館時間や休館日などについては新図書館との連携や今後の男女共同参画社会づくり等の拠点施設のあり方を踏まえ、検討</li></ul>
大井戸公園	<ul style="list-style-type: none"><li>新図書館・新トレピエや既存ボランティア等と連携した管理・運営をおこない、まちづくりに資するような取組を想定</li></ul>

事業手法・概算事業費

新トレピエ整備（トレピエ跡地活用）については、新図書館・大井戸公園整備と切り離して発注することとし、新図書館等の設計・施工期間において、整備手法等の検討を進める。

	事業スキーム概要	評価
DO方式	設計企業と管理運営企業を一括して募集・選定する方式	<p>以下の理由から、採用する事業手法の第1候補として選定する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◎運営者目線から配慮した設計（動線、書架・什器の配置等）が可能となる。</li><li>◎設計・工事期間に管理運営内容を充実させるための準備が可能であり、魅力的な図書館や公園のサービスが期待される。</li></ul> <p>△建設会社が有するノウハウ（工程・コスト管理）が考慮されず意匠・運営に偏った設計になる懸念あり。</p>
従来方式	設計、施工、管理運営を分離して発注する方式	<p>運営事業者の意見を効果的に設計に反映させることが困難なため、DO方式より優先順位は下がるが、多数の設計事業者の参画が期待できるため、選択肢とする。</p> <p>（採用する場合は、可能な限り運営事業者等の意見を反映できるよう、公募条件等を工夫する）</p>

今後のスケジュール（予定）



概算事業費

新図書館と大井戸公園の整備に係る事業費としては、おおよそ50億円程度を見込んでいる。

新図書館（4,000㎡を想定）：40～47億円程度

大井戸公園：5～7億円程度

※書架等の什器やシステムは含まない

※新トレピエ及び周辺道路整備費用は含まない

※スケジュールは公園整備等、新図書館以外については考慮していない。また、現時点での最短で設定しており、設計期間における市民意見聴取方法や、入札不調等の不測事態により供用開始が遅れる可能性があります。

※この概要版に記載している各施設の導入機能や諸室構成、機能相関図については、あくまで現時点での想定であり、今後実施する市民・利用者との意見交換や事業者の提案等を踏まえて、整備内容を決定していきます。